サンプラ通信

発行：2026 年 2 月　31 号

帯電防止 PE グレード別機能紹介

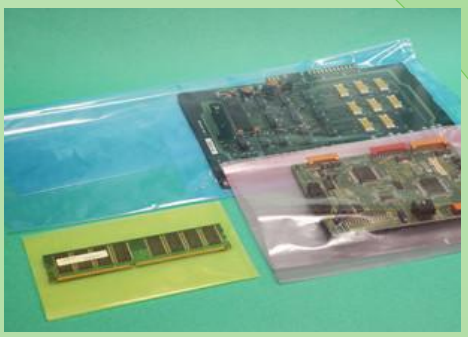
■ 各グレードの特長

●ＨＬ－Ｍ　特徴

界面活性剤を使用、フィルム表面に帯電防止剤が
浮き出ることにより、静電気を漏洩させます。
界面活性剤を使用している為、ブロッキングが起こりやすい
長期保管や湿度の高い場所での保管には不向き

●ＨＬ－ＳＳＳ 特徴

樹脂自体に帯電防止機能があり、長時間機能が持続する
界面活性剤を使用していないためブロッキングも少なく
（非汚染性）
湿度に依存せず、安定した抵抗値を維持出来る

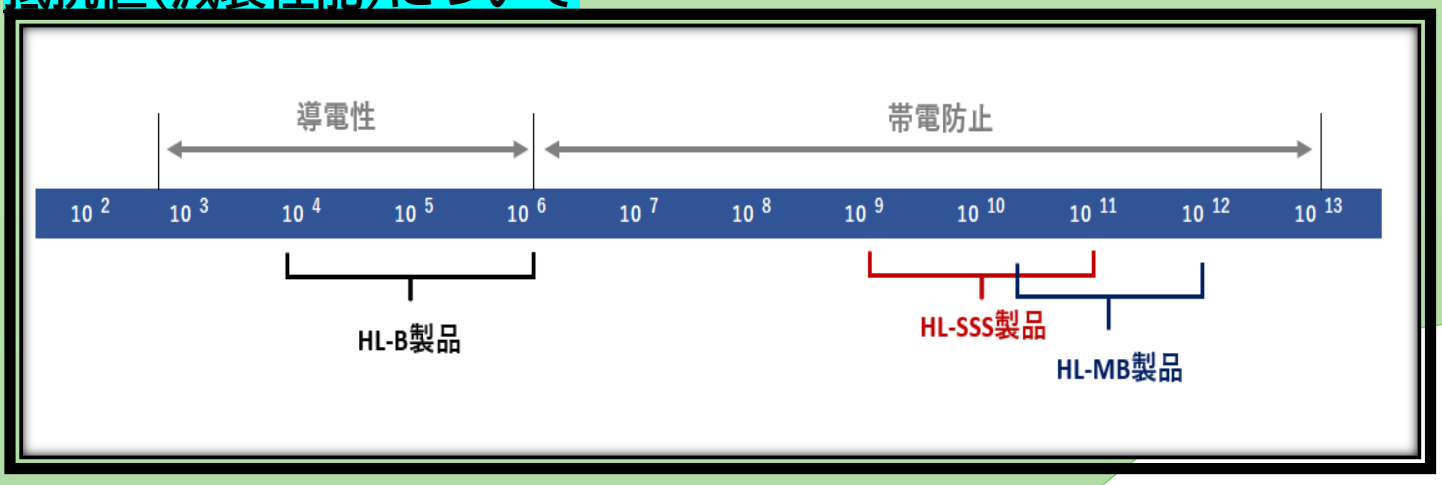


材料：ＬＬＤＰＥ（単層）
着色：ブルー・イエロー・ピンク・グリーン・無色
加工：シート、片開き、カット、普通シール、エンドレスシール、ガゼット加工など

最小製造数：1，000M～
※サイズによって異なります。詳しくはお問い合わせください。
※加工品の場合、ピッチ（長さ）によって出来高枚数が変わります。例えば、長さ 100㎜で約 10，000 枚、500㎜ で約 2，000 枚となります。

改正ＲｏＨＳ指令（ＲｏＨＳ２）に基づく禁止１０物質を使用していません。
ＩＣＰデータ及び安全データシート（ＳＤＳ）のご提出可能です。

抵抗値(減衰性能)について



※抵抗値は、温湿度条件で変動致します

保証値ではございません

各グレード採用事例

●HL-M(界面活性剤練り込み)

電子部品全般梱包(袋)、ユニット装置カバー(角底袋)

作業場内の静電気対策カーテン(シート)

●HL-SSS(金属イオンポリマー練り込み)

液晶ディスプレイ梱包(袋)、粉体材料内袋、プラスチック樹脂製品(袋)

発火予防ゴミ袋(粉塵爆破予防、揮発性溶剤の静電気着火予防)

電子部品との間に挟み静電気対策(シート)、真空成型トレーの外袋

製品出荷時の書類を入れる袋、ハーネス(細長い製品)を入れる袋



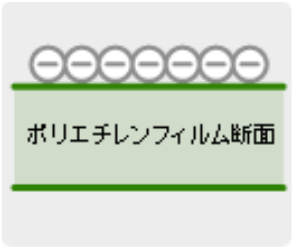




プラスチックと静電気の関係

静電気は、摩擦により電荷が蓄積することにより発生します。！

この電荷も蓄積量は、物質により異なります。そして、この電荷は他の物質との接触により容易に移動が起こり、他の物質が帯電してしまいます。この静電気は、電気、電子部品などの破壊や電子部品の誤作動のみならず、有機物への着火や粉末などの付着を促す等のさまざまな障害が発生し、高価な製品を台無しにしてしまう恐れがあります。



プラスチックは、高い絶縁性を持つため、表面に発生した静電気を漏洩しにくく、これが様々な静電気障害を起こします。

静電気による障害

現象	障害	原因
放電	引火、爆破、ICの破壊	可燃性液体、ガスの輸送などの取り扱い作業　ICの搬送、組立て作業
電撃	ショック	塩ビタイル、カーペット、衣類などの摩擦
吸引	吸着、汚れ	計器カバー、衣類の摩擦
反発	接着不良	繊維やフィルムの製造、加工工程の摩擦

プラスチックに+TICを。
サンプラスチック株式会社
HP ご紹介はこちら

お問い合わせ先

栃木オフィス
TEL:0287-36-3200
FAX:0287-36-1112